

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====

- 【ソフト名】 SST G1Pro アップデートインストーラ
- 【対象製品】 SST G1 Pro 日本語版 / 英語版
- 【登録名】 SST G1 Pro Ver.3.1.1
- 【アプリケーション名】 setup.exe
- 【著作権者】 株式会社カンバス
- 【動作環境】 Microsoft Windows 7/ 8 / 8.1 / 10 / 日本語版 / 英語版
- 【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。  
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。

=====

<Ver.3.1.1> 2018.09

## 本バージョンアップによる変更内容

- 1) アップデート前に必ずお読みください
- 2) 機能追加
- 3) 機能修正
- 4) アップデート手順

## 1) アップデート前に必ずお読みください


### ■アップデート時に出るメッセージについて

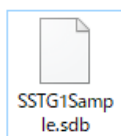
本バージョンにアップデートする際は、すでにインストールされている SSTG1Pro をいったんアンインストールする手順が実行されます。

アップデート (setup.exe) を実行すると「**SSTG1 Pro がインストールされています。アンインストールを開始してよろしいですか？**」とメッセージが出ますので、[はい]を選択し、アンインストールを開始してください。そのまま手順通り進めると、アップデートが完了します。

なお、ここでアンインストールを実行しても、お客様が設定されたユーザー設定・フォーマット情報・ショートカットキー設定などが消えることはありません。

詳細な手順は 4) アップデート手順 をご覧ください。

 アップデート後に sdb ファイルのアイコンが白くなってしまう場合



アップデート後、sdb ファイルのアイコンが白くなってしまった場合は、下記の方法でプログラムの関連付けを行ってください。

### 【方法1】

白いアイコンをダブルクリックすると、「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。

### 【方法2】

方法1でプログラムの選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は、白いアイコンの sdb ファイルを右クリック→プロパティを開いてください。

① [全般] タブの「プログラム」の [変更] をクリック

② 「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。

③ ②にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「その他のアプリ」をクリックしてください。「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択してください。

④③にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「このPCで別のアプリを探す」をクリックしてください。

⑤Cドライブ配下の[Program Files (x86)]-[CANVASs SSTG1 Series]フォルダを開きます。

⑥「SSTG1Unified.exe」を選択し[開く]をクリックしてください。

## 2) 機能追加

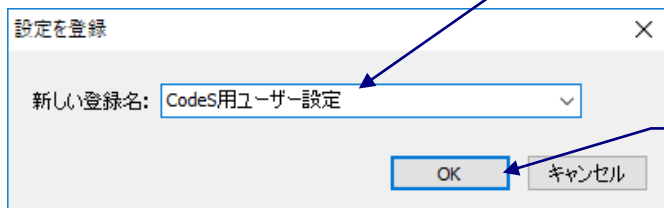
### ●ユーザー設定

多くの方よりご要望いただいております、ユーザー設定を保存して使い分ける機能が実装されました。ユーザー設定をリストに保存し、好きなタイミングで設定を切り替えられるようになりました。

### ○新規登録・上書き登録

[設定]-[ユーザー設定]を開きます。

The screenshot shows the 'ユーザー設定' (User Settings) dialog box. It has tabs for 'ガイドライン', '画面表示', '詳細', '色', 'メンテナンス', '言語', and '再生'. The '詳細' (Details) tab is active. The settings are organized into sections: '字幕' (Subtitles) with fields for '文字数(秒): 4.00', '文字数(行)(横): 12.0', and '文字数(行)(縦): 12.0', each with checkboxes for 'ルビも文字数に含む', '半角を0.5でカウントする', and 'スペースをカウントしない'. The 'タイムコード' (Time Code) section has '字幕表示時間' (Subtitle display time) and '字幕の間隔' (Subtitle interval) with '警告' (Warning) and '強制' (Force) time values. The '数値による選択方法' (Selection method by numerical value) section has radio buttons for '字幕番号' (Subtitle number) and 'インデックス' (Index). The 'ダッシュとして指定する文字列' (Dash string to specify) section has four input fields. The '字幕付与範囲' (Subtitle assignment range) section has a dropdown for '映像の末尾以降に字幕を付与できる時間' (Time to assign subtitles after the end of the video) set to '0'. At the bottom, there is a '言語タブ変更' (Change language tab) dropdown, a 'リスト操作' (List operation) button, and a '現在の設定をリストに追加' (Add current settings to list) button. At the very bottom are 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and '適用' (Apply) buttons.



3. 登録名を入力します。既存のリストに上書きしたい場合は、プルダウンから上書きしたいリスト名を選択します。

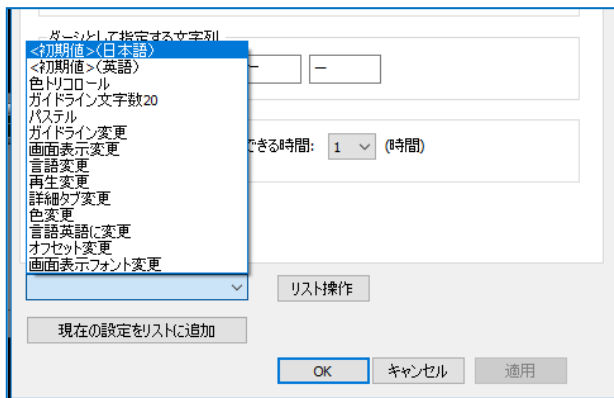
4. [OK]をクリックします。

※ユーザー設定は sdb ファイルには保存されません。どの sdb ファイルを開いても同じユーザー設定が適用されます。

※[メンテナンス]タブはリストに保存されません。

### ○リストから設定

ユーザー設定画面左下のプルダウンをクリックし、変更したいリスト名を選択して[適用]または[OK]をクリックします。



※「<初期値>(日本語)」と「<初期値>(英語)」は変更・削除ができません。

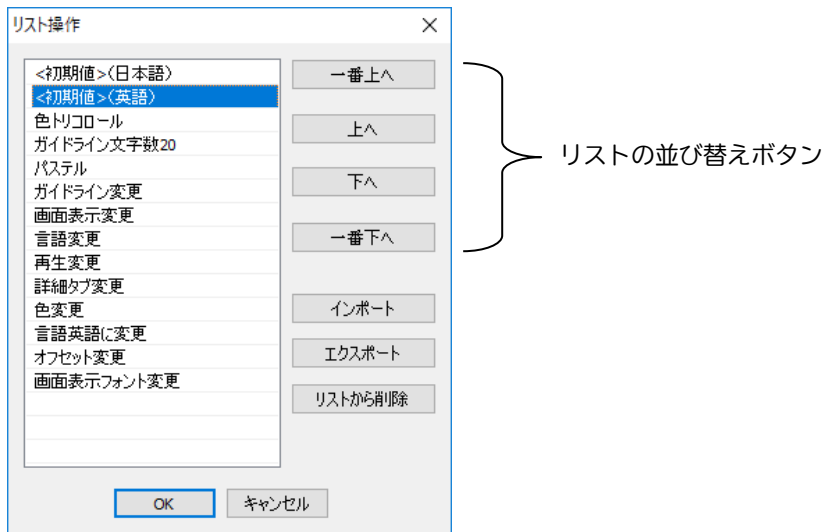
<初期値>(日本語) : 従来の[デフォルトに戻す]ボタンを押した際の設定値です。

<初期値>(英語) : [言語]タブが「英語」に設定されます。それ以外は従来の[デフォルトに戻す]ボタンを押した際の設定値です。

※メンテナンスタブはリストに保存されないため、変更する場合はユーザー設定画面から手動で変更してください。

## ○リスト操作

ユーザー設定画面から[リスト操作]をクリックします。



[インポート]: ユーザー設定のファイルをインポートします。[メンテナンス]タブは対象外です。

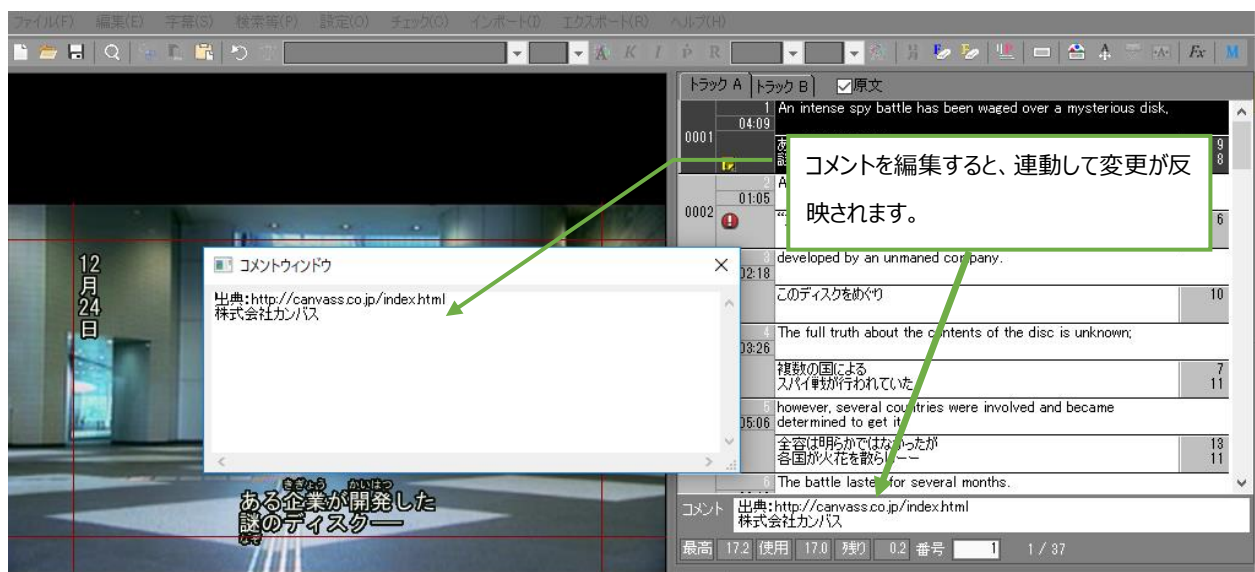
[エクスポート]: 選択しているユーザー設定をファイルにエクスポートします。[メンテナンス]タブは対象外です。

[リストから削除]: 選択しているユーザー設定をリストから削除します。<初期値> (<initial setting>) は削除できません。

## ●コメントウィンドウ

コメントを別ウィンドウで表示できるようになりました。

[設定]-[ユーザー設定]-[画面表示]タブの「コメント欄をウィンドウ表示する」にチェックを入れると、コメントウィンドウが別ウィンドウで開きます。




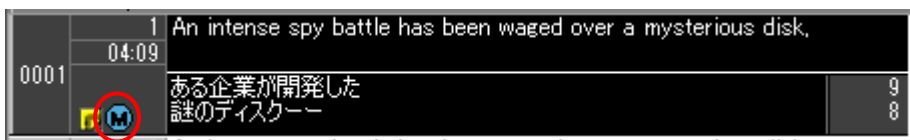
- ・コメントウィンドウは常に最前面に表示されます。
- ・コメントウィンドウは右上の「×」で閉じます。
- ・コメントウィンドウを再度表示する場合は、ユーザー設定の「コメント欄をウィンドウ表示する」にチェックを入れてください。


### ●申し送りリスト

コメントウィンドウに申し送りを記入した字幕だけを選択し、「申し送りリスト」として Excel へ出力できるようになりました。

申し送りリストに出力したい字幕を選択し、ツールバーの **M** ボタンを押すと字幕 BOX 上に

 マークが付きまます。



この状態で[エクスポート]→[申し送りリスト]からファイル名を付けて保存すると、 マークがついた字幕のみが一覧として Excel ファイルへ出力されます。エクスポートする項目は[詳細設定]タブにて選択可能です。

### ●最終チェック

「無効な文字コード」のチェック項目を追加しました。

チェックする項目	チェック内容	備考
無効な文字コード	Windows 上で表示されない特殊な文字コードが入っている字幕 修正方法は、全文削除し同一の字幕を入力する。コピー&ペーストは不可。	


下記の文字がチェック対象となります。

- U+FEFF ゼロ幅のノーブレークスペース
- U+200B ゼロ幅空白
- U+200C ゼロ幅非接合子
- U+200D ゼロ幅接合子
- U+200E 記述方向制御(左から右へ)
- U+200F 記述方向制御(右から左へ)
- U+2028 行区切り文字
- U+2029 段落区切り文字

U+202A	LEFT-TO-RIGHT EMBEDDING
U+202B	RIGHT-TO-LEFT EMBEDDING
U+202C	POP DIRECTIONAL FORMATTING
U+202D	LEFT-TO-RIGHT OVERRIDE
U+202E	RIGHT-TO-LEFT OVERRIDE
U+2061	関数適用
U+2062	不可視の乗算記号
U+2063	不可視の区切り文字
U+180E	MONGOLIAN VOWEL SEPARATOR

### 3) 機能修正

–字幕を複数選択し、ツールバーの表示位置・行配置から変更できるようになりました。

波形データ上で Alt or Shift を押しながら字幕を複数選択、もしくは字幕ウィンドウ上で Ctrl or Shift を押しながら字幕を複数選択した際に、従来のバージョンはツールバーの  (表示位置・行配置) ボタンが押せませんでした。本バージョンより押せるようになりました。これにより字幕を複数選択しツールバーの表示位置・行配置から字幕の位置を設定できるようになりました。

すでに個別に表示位置・行配置を変更している字幕が複数選択された場合、最後に行った設定が反映されますのでご注意ください。

–MP4 の映像ファイルをドラッグ&ドロップで開けるようになりました。

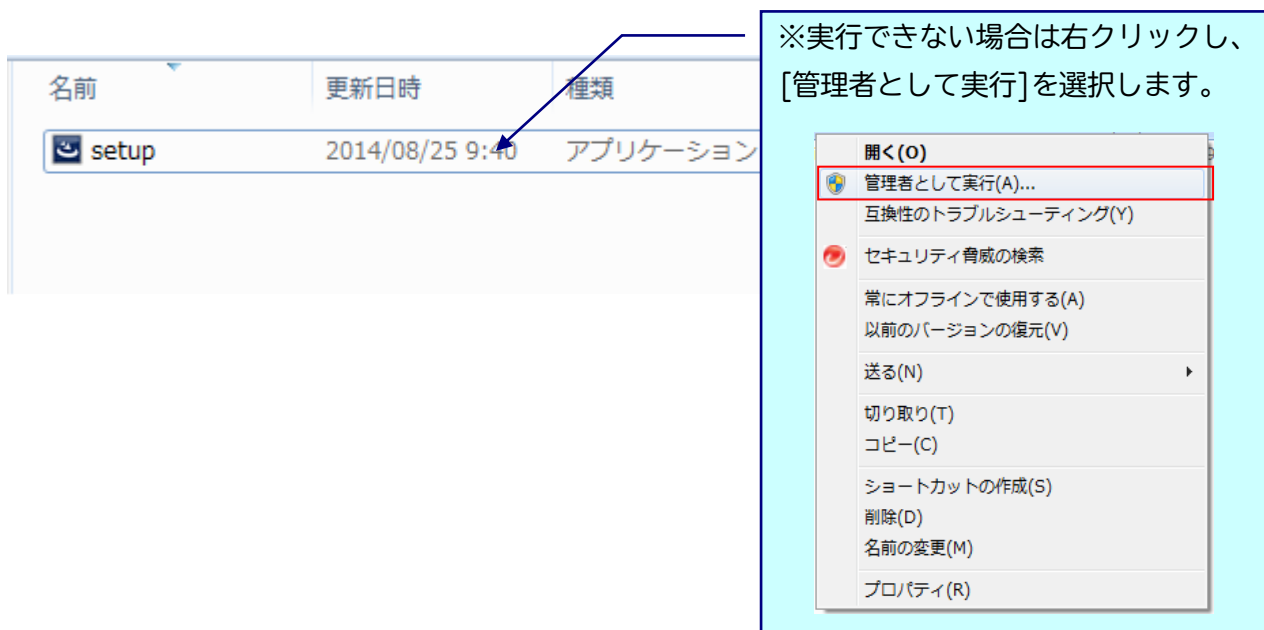
プロジェクトを開いた状態で、MP4 の映像ファイルをプロジェクト上にドラッグ&ドロップすると映像が開けるようになりました。

なお、mpeg1・wmv・mov の映像ファイルは従来のバージョンからドラッグ&ドロップで開けます。

## 4) アップデート手順

 アップデートする時は、dongleをさし込まないでください！

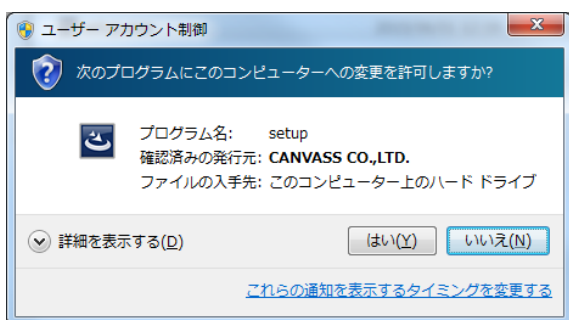
1. ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、01\_[ソフト名]フォルダ内にある[setup (.exe)] をダブルクリックします。



※実行できない場合は右クリックし、  
[管理者として実行]を選択します。

※この時、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。

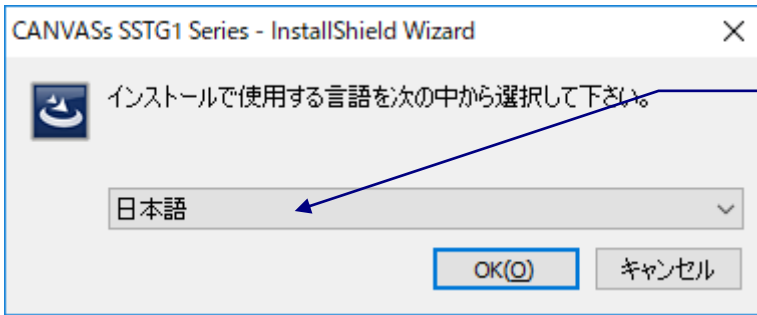
表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。



※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。

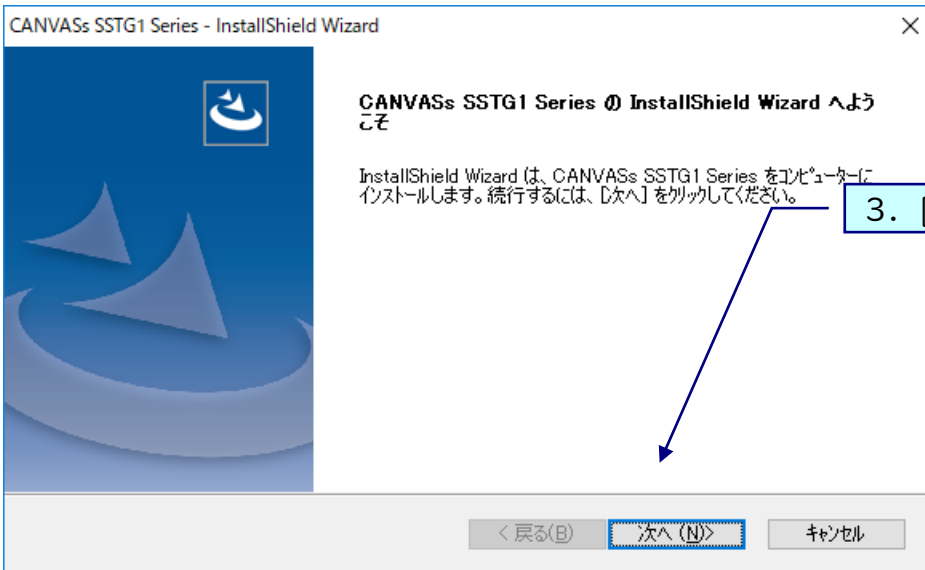
操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。



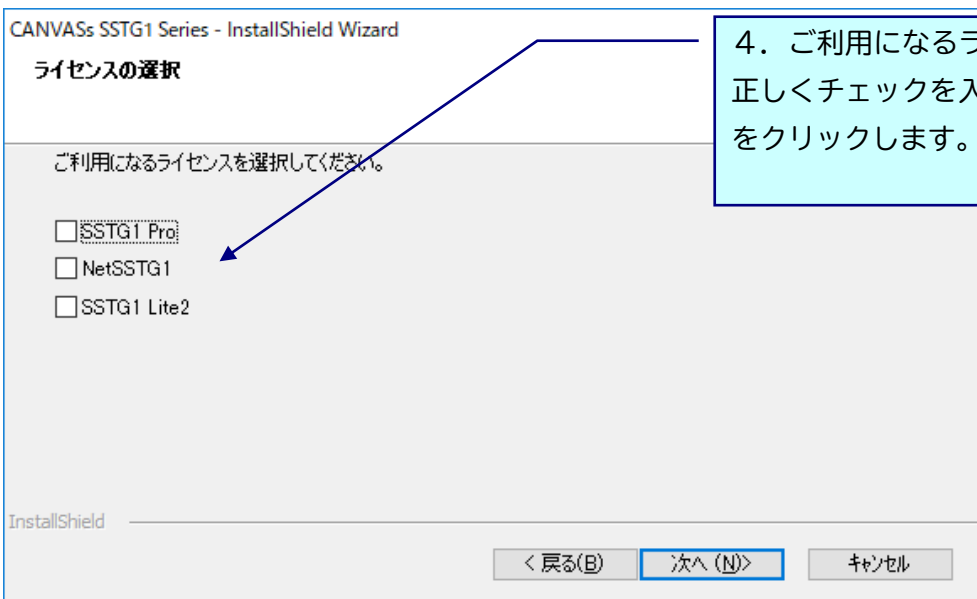


2. プルダウンから言語を選択し、[OK]をクリックします。

※以下は「日本語」を選択した場合の画面ですが、内容は英語の場合も同様です。



3. [次へ]をクリックします。

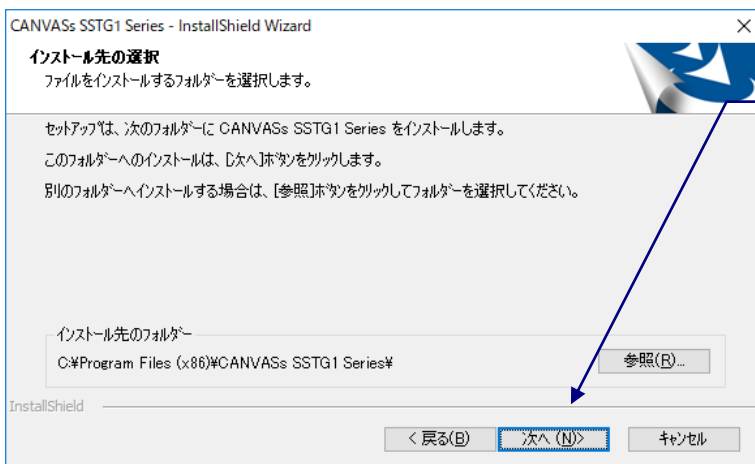


4. ご利用になるライセンスに正しくチェックを入れ、[次へ]をクリックします。(複数可)



5. [利用許諾契約]の内容をご確認いただき、[はい]をクリックします。  
(画像は SSTG1Pro の場合)

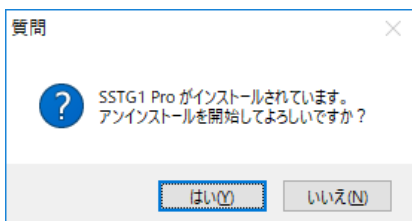
**!** 4で複数ライセンス選択していた場合、各ライセンスの利用許諾契約が表示されます。



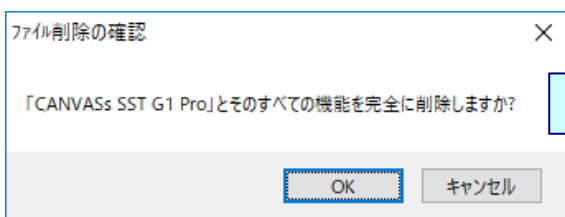
6. [次へ]をクリックします。

**!** アップデートの場合

下記のメッセージが出ますので[はい]をクリックし、アンインストールを実行してください。  
※フォーマット情報、ショートカットキー設定などは消去されません。

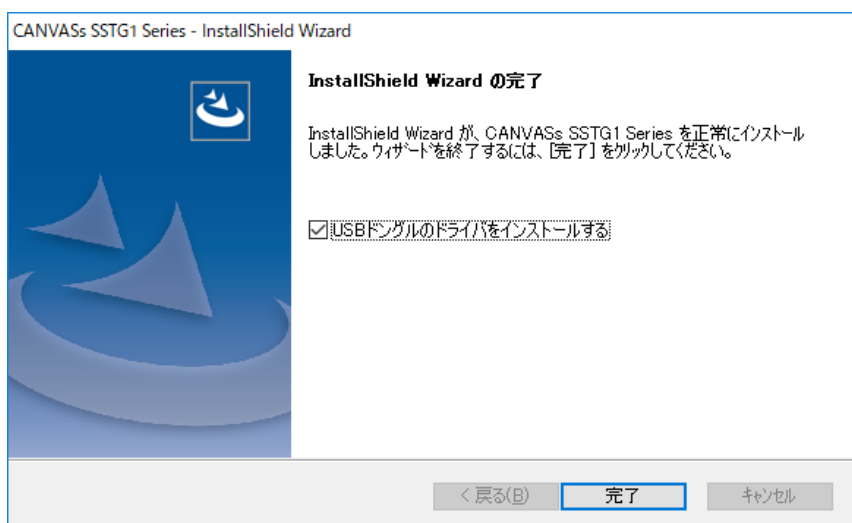


[はい]をクリック



[OK]をクリック

7. SSTG1Series のインストールが完了すると、下記画面が表示されます。



「USB ドングルのドライバをインストールする」の**チェックを外し**、[完了]をクリックしてインストールを終了してください。

インストール終了後は、必ず PC を再起動してください。

■本バージョンから、プログラムの名前が一部で「SSTG1 Series」と表示されます。

従来はコントロールパネルの「プログラム」（Windows10 の場合「アプリと機能」）を開くとソフト名が「CANVASs SSTG1Pro」と表示されていましたが、本バージョンより「CANVASs SSTG1 Series」と表示されます。ソフトをアンインストールする際は、「CANVASs SSTG1 Series」を選択してください。

また、[ヘルプ]－[バージョン情報]に表示されるプログラム名も「CANVASs SSTG1 Series」となりました。お問い合わせの際は、こちらのプログラム名とバージョン情報をお知らせください。